

2019年4月1日

報道関係者各位

一般社団法人 日本CFA協会

一般社団法人 日本CFA協会

「人生100年時代」を提唱したアンドリュー・スコット氏を迎えた
投資専門家対象のカンファレンスを開催

～テーマは「長寿・高齢社会における金融・資産運用の課題と機会について」～

一般社団法人 日本CFA協会（以下、「日本CFA協会」）は、2019年7月25日（木）、東京コンベンションホールにて、投資専門家を対象としたカンファレンス「The Multi-Stage Life and The Challenges Facing Financial Services ～人生100年時代に求められる金融サービス～」を開催します。

日本政府の人生100年構想会議によって「人生100年時代」という言葉が認知されるようになりました。日本は世界に先駆けて「超長寿・超高齢社会」を迎え、長寿社会における社会保障などの国の制度や経済社会システムのあり方・ノウハウを世界へ配信していく立場にあります。

長寿・高齢社会において、金融・資産運用の果たす重要性は益々重要になっています。そこで、日本CFA協会はジャパン・インベストメント・カンファレンス2019「The Multi-Stage Life and The Challenges Facing Financial Services ～人生100年時代に求められる金融サービス～」を開催します。

当日のカンファレンスでは、「人生100年時代」を提唱した「LIFE SHIFT(ライフ・シフト)-100年時代の人生戦略-」の共同著者アンドリュー・スコット教授、ファイナンスで権威あるグレアム・ドッド賞を受賞したバートン・ウェアリング氏を始め、金融庁、厚生労働省、投資教育研究所等から内外の実務家・専門家をスピーカーに迎え、100年時代の人生戦略、資産形成と退職後の取崩しについての考察、高齢社会における投資教育のあり方等、高齢社会における諸課題を資産運用のニーズや機会と捉えるべく、金融デジタルイノベーション、非金融との連携、グローバル知見の活用へと深く多角的に掘り下げて行く予定です。

【開催概要】

■タイトル：ジャパン・インベストメント・カンファレンス2019「The Multi-Stage Life and The Challenges Facing Financial Services ～人生100年時代に求められる金融サービス～」

■日時：2019年7月25日（木）9:15～17:50

■場所：東京コンベンションホール

東京中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 5F

■テーマ：超高齢社会における金融・資産運用の課題と機会について

■参加対象者：投資専門家

※詳細は、カンファレンスサイトをご覧ください

<https://cfainstitute.force.com/s/lt-event?site=a0Wj000000Dv6cBEAR&id=a1Of1000002ctmdEAA>

なお、本カンファレンスの聴講、取材のお申し込みは下記事務局までご連絡ください。

CFA 協会について

CFA 協会は投資専門職の卓越性と資質の基準を設定する投資専門家の世界的な団体です。当協会は投資市場における倫理的行動の推進者であり、世界の金融業界における知識の発信者として高く評価されています。

CFA(Chartered Financial Analyst：CFA 協会認定証券アナリスト資格)は世界の金融界で通用する投資プロフェッショナルの資格で、CFA 協会は世界 165 を超える国と地域に、156,000 人を超える会員を有しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 日本 CFA 協会
事務局 松本、中瀬、塩澤、鈴木

電話: 03-3517-5471

Mail: jic2019@cfaj.org

<参考> 講師紹介

Andrew Scott/アンドリュー・スコット

ロンドン・ビジネス・スクール経済学教授、前副学部長、兼オール・ソウルズ・カレッジ（オックスフォード大学）および経済政策研究センターのフェロー。それ以前にはハーバード大学、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス、オックスフォード大学で教鞭を執った。

研究分野はマクロ経済学と長寿。エコノミック・ジャーナル編集委員として主要学術誌に多数の著作を出版、「マクロ経済学：世界経済の解釈（第3版）」の著者。

リンダ・グラットンとの共著「LIFE SHIFT —100 年時代の人生戦略」は全世界 14 言語で出版されアマゾンのベストセラー、FT/McKinsey ビジネス書 2016 年アワード、日本ビジネス書 2017 年アワード獲得。

英国金融庁外部取締役（2009-2013）など数々の政府機関で顧問を務めた。

現在、英国予算責任局諮問会議委員、内閣府栄誉委員会（科学技術）委員、長寿フォーラム共同創設者。<http://www.andrewscott.global/>

M. Barton Waring/M. バートン・ウェアリング

バークレイズ・グローバル・インベスターズの投資戦略および政策担当の元グローバル・チーフ・インベストメント・オフィサー。今も投資方針ならびに退職および年金運用をテーマに活発な研究と講師を続けている。

実務的な金融エコノミストで、ストラテジック・アセット・アロケーションを含む投資方針および戦略、並びに投資マネージャーのストラクチャーおよびアクティブ/パッシブ投資の諸問題の実行に関する一般的な専門知識を有するとともに、退職者の支出規則および年金基金の財政的に健全な保険数理と会計手法に関する特別な専門知識を有している。

CFA 協会の Research Foundation の後援の下、現代の金融経済学を用いた年金基金の健全な管理に関する著作「Pension Finance Putting the Risks and Costs of Your Defined Benefit Plan Back Under Your Control（年金財政：確定給付年金のリスクとコストをあなたの管理下に戻す）」を出版した。

個人・財団・基金そして政府といったあらゆるタイプの投資家の投資方針ニーズについて広く研究し執筆し、35 を超える投資方針の記事が発表され、それらのほとんどは Financial Analysts Journal、Journal of Portfolio Management、Journal of Investing および Journal of Retirement に掲載されている。現在または過去において、これら専門誌の最初の 3 誌の編集委員会または諮問委員会の委員を務めている。それらの記事のうち 6 つで、それぞれの専門誌から「ベスト・アーツィクル」賞を受賞。彼の全著作リストは、www.bartonwaring.com にて見ることができる。ルイス・アンド・クラーク大学の法律学士。イエール大学 Master of Public & Private Management (MPPM) のファイナンス修士号取得。

<http://www.bartonwaring.com/>

(プログラム詳細は次ページ)

9:15- 9:45	受付開始
9:45- 9:50	開会の辞 ニック・ボラード (CFA 協会理事、マネージング・ディレクター)
カンファレンス基調講演 I	
9:50-10:20	「高齢社会における金融分野におけるニーズと課題」 (金融庁)
カンファレンス基調講演 II	
10:20-11:00	「LIFE SHIFT - 100年時代の人生戦略 - (仮題)」 アンドリュー・スコット (ロンドン・ビジネス・スクール 教授)
11:00-11:15	ネットワーキング・コーヒー・ブレイク
パネル・セッション I 「人生100年時代に求められる金融サービス」	
11:15-11:30	セッション基調講演I:「人生100年時代における資産管理のあり方ー金融ジェロントロジーのアプローチ」 野村 亜紀子 (野村資本市場研究所 研究部長)
11:30-12:15	パネルディスカッション:「高齢社会における金融サービスの担い手の役割と課題」 モデレーター: 野村 亜紀子 (野村資本市場研究所 研究部長) パネリスト: アンドリュー・スコット (ロンドン・ビジネス・スクール 教授)、フィル・グラハム、CFA (元マーサーシニア・ポートフォリオ・ストラテジスト兼デピュティ・チーフ・インベストメント・オフィサー)、野尻 哲史 (フィデリティ退職・投資教育研究所 所長)
12:15-13:15	ネットワーキング・ランチ
13:15-13:25	スポンサー・プレゼンテーションI
カンファレンス基調講演 III	
13:25-13:45	「高齢社会における私的年金分野の課題」 (厚生労働省)
パネル・セッション II 「高齢社会における投資教育のあり方」	
13:45-14:00	セッション基調講演II-1:「セグメント別教育充実の重要性」(仮題) 野尻 哲史 (フィデリティ退職・投資教育研究所 所長)
14:00-14:15	セッション基調講演II-2:「高齢社会における投資教育のあり方」(仮題) 竹川 美奈子 (LIFE MAP,LLC 代表)
14:15-15:00	パネルディスカッション:「金融リテラシー向上への提言とアクションプラン」 モデレーター: 野尻 哲史 (フィデリティ退職・投資教育研究所 所長) パネリスト: 竹川 美奈子 (LIFE MAP,LLC 代表)、田村 正之 (日本経済新聞社 編集委員兼紙面解説委員)、山口 勝業、CFA (イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社 取締役会長)、寒竹 明日美 (tsumiki証券株式会社 代表取締役CEO)
15:00-15:10	スポンサー・プレゼンテーションII
15:10-15:25	ネットワーキング・コーヒー・ブレイク
パネル・セッション III 「From Accumulation to Decumulation: 資産形成と退職後の取崩しについての考察」	
15:25-15:45	セッション基調講演III-1:「退職後のための資産運用」 岡本 和久、CFA (I-O ウェルス・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長)
15:45-16:05	セッション基調講演III-2:「The Only Spending Rule Article You Will Ever Need」 M・バートン・ウェアリング (元パークレイズ・グローバル・インベスターズ グローバル・チーフ・インベストメント・オフィサー)
16:05-16:15	Q&Aセッション: From Accumulation to Decumulation: 資産形成と退職後の取崩しについての考察 モデレーター: 岩城 みずほ (オフィスベネフィット代表 & ファイナンシャルプランナー) パネリスト: M・バートン・ウェアリング (元パークレイズ・グローバル・インベスターズ グローバル・チーフ・インベストメント・オフィサー)、岡本 和久、CFA (I-O ウェルス・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長)
16:15-16:25	スポンサー・プレゼンテーションIII
16:25-16:40	ネットワーキング・コーヒー・ブレイク
パネル・セッション IV 「高齢社会の課題を機会に: 金融デジタル化、非金融との連携、グローバル知見の活用」	
16:40-16:55	セッション基調講演IV:「日本における高齢顧客へのアプローチの実際と課題」(仮題) 羽田 圭子 (みずほ情報総研 チーフコンサルタント)
16:55-17:45	パネルディスカッション:「金融デジタル化、コラボレーション、グローバルの知見を活用して、高齢社会における課題を機会に転換」(仮題) モデレーター: 長坂 美亜 (モルガン・スタンレーMUFJ証券 アナリスト) (仮) パネリスト: アンドリュー・スコット (ロンドン・ビジネス・スクール 教授) (仮)、羽田 圭子 (みずほ情報総研 チーフコンサルタント)、尾藤 峰男、CFA (びとろファイナンシャルサービス株式会社 代表取締役)、コンサルタント
17:45-17:50	閉会の辞 古宇田 義規、CFA (日本CFA協会 会長)
18:00-20:00	レセプション・ネットワーキングセッション (東京コンベンション・ホール)